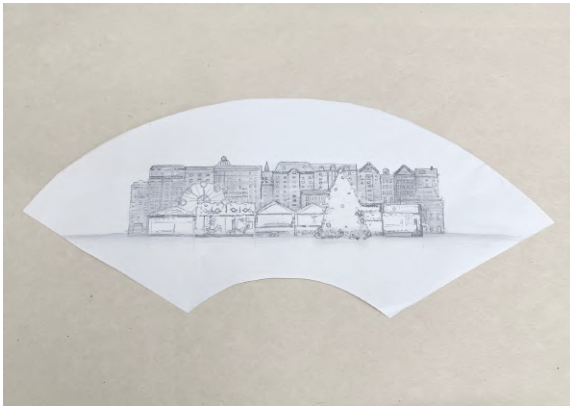


日本画 扇面 制作手順

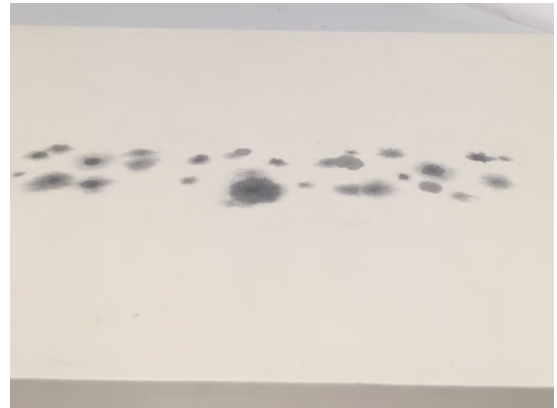
東京藝術大学教育研究助手 伊東春香



『聖夜』



1 扇面の形に切った紙に下図を描きます。クリスマスマーケットの様子を描くことにしました。明暗をつけておくことでイメージがしやすくなります。



2 和紙に薄墨を滲ませて雰囲気を出します。乾いたら、先ほどの下図をチャコペーパーで写します。



3 今回は「盛り上げ技法 (※)」を使い、描きます。膠を練り、水を混ぜた皿を斜めにし、沈殿した岩絵具を掬うようにして筆に付けます。



4 盛り上げ途中。

※盛り上げ技法…紙から盛り上がるようたっぷりと絵具を置き、凹凸を出す技法。絵具に厚みを付けることによってその後の作業がしやすくなり、見応えも生まれる。



5 様々な色の絵具（下記参照）を用い盛り上げていきます。



6 水干絵具の紫土色末Bを刷毛で全体に塗ります。色調が柔らかくなりました。



7 空を紫色、地面を灰色にしたいため、背景に何度も岩絵具を重ねます。



8 キラキラとした様子を表現するため、手前の建物とツリーにホワイトゴールド箔を貼ります。



9 背景の色が濃くなりすぎたので、胡粉を塗り、色の調整をします。



10 細部を描き込み、完成です。

今回使用した主な画材

◆絵具（一両 15g の税抜価格）

金開堂：天然岩黒 10 番（390 円）、天然岩胡粉 11 番（240 円）、古代紫 12 番（750 円）、岩紫 12 番（660 円）、桜鼠 12 番（一両 360 円）、合成珊瑚末 9 番（270 円）、水色群緑 10 番（560 円）、鶏冠朱（945 円）、天然碧緑青 11 番（900 円）

放光堂：水干紫土色末 B（350 円）

◆筆・連筆

得応軒：天然則妙・小（1079 円）、蒔絵筆・小（1100 円）、細 5 本連筆（7741 円）

◆他

ホワイトゴールド箔 10 枚包み（約 3500 円）、黒谷紙（小津和紙提供）、パネル（1200 円）